

卓話

静岡RC
浅間神社代表役員・宮司
村上 貴紀様

徳川家康について

皆様こんばんは。まず私の肩書きですが、「代表役員」というのは、皆様の企業と同じ経営の上での責任者で、もう一つの肩書き「宮司」は袴をはいてお努めする、神主そのものであります。

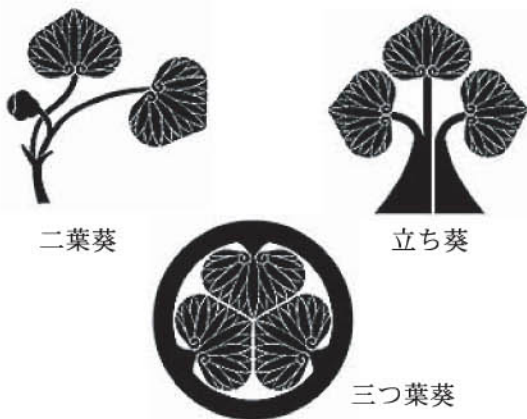
今日は、徳川家康公に関するお話をさせていただきたいと思います。

静岡というところは、大御所政治が行われて3代将軍までは、江戸よりもこの静岡が政治の一番中心的な役割を担っておりました。

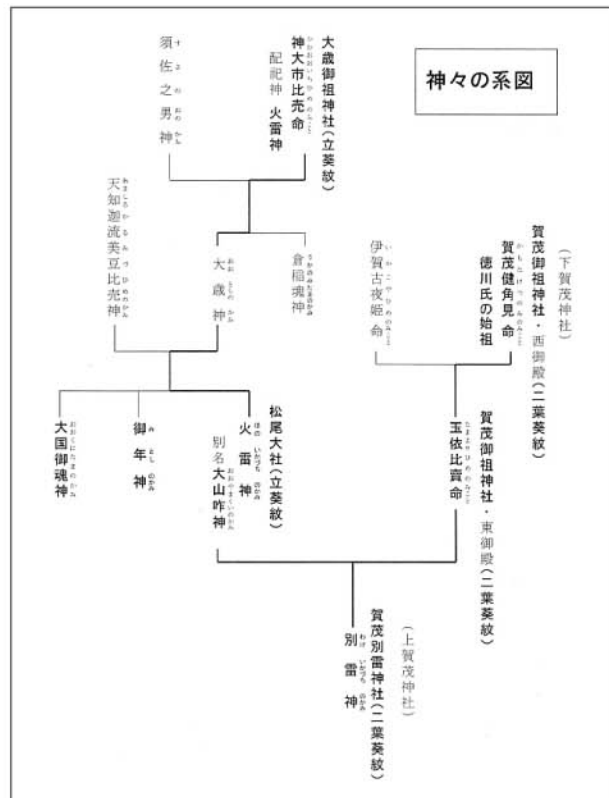


●家紋・家柄・お墓について

「葵の採用」…徳川家康は三河の松平家出身で、8歳から19歳まで「人質」として駿府で過ごしました。徳川氏の始祖が、下賀茂神社（西御殿）・賀茂健角見命（かもたけつのみのみこと）といわれており、「二葉葵紋」を授かり、三つ葉葵としてデザイン化したものです。



家紋イラスト <http://www.harimaya.com/> より



ひとつの見方として、紋章から家康公との関わりを考へてみるのも面白いのではないかと、本日はお話しさせていただきました。

ご静聴ありがとうございました。
御座いました。



出席報告 柏木副委員長

	月/日	出席計算 会員数	出席者	欠席者	出席率	メイク アップ	確 定 出席率
前々回	8/6	45名	35名	10名	—	2名	82.2%
前回	8/20	45名	38名	7名	—	(1名)	—
本日	8/27	45名	37名	8名	82.2%	(名)	—